

平成21年度一般会計決算 総額569億円を認定

〈10特別会計・4企業会計・1一部事務組合会計も認定〉

9月定例会のあらまし

平成22年第3回定例会は、8月27日から9月24日まで開催され、報告7件、諮問1件、議案43件が提案されました。

初日は、提案理由の説明と、人権擁護委員の推薦1件、条例の一部改正1件を即決し、8月31日から9月6日までは、一般質問に23人が登壇し、市長、教育委員長等の考えを質しました。9月7日から議案審議に入り、条例一部改正4件、請負契約の締結に関する議案等8件、議案第14号平成22年度奥州市一般会計補正予算（胆沢第一小学校シックススクール及び暑さ対策に関

する予算等）から議案第24号平成22年度奥州市国民健康保険まごころ病院事業会計補正予算までの、11件が審議され原案可決しました。9月8日から9月16日までの7日間、平成21年度決算認定について、特別委員会を設け、各部ごと16件審査し、最終日に原案認定しました。なお、常任委員会に付託されました請願7件、陳情1件が採択、1件が継続審査、1件が不採択になり、採択されたもののうち、6件を意見書として関係機関に送付しました。

条例の一部改正

＊奥州市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例

水沢都市計画事業姉妹地区土地区画整理事業の換地処分による字名の変更に伴う改正ですが、原案可決しました。

＊奥州市住民基本台帳カード利用条例及び奥州市手数料条例

住民基本台帳カード利用にかかる行政サービス（住民票等交付）の内容を、抜本的に見直しコンビニ交付等を行うため改正するものです。現状の利用度、費用対効果からして時期尚早との反対討論もありましたが、賛成多数で原案

可決しました。

＊奥州市乳幼児・妊産婦及び重度心身障害者医療費給付条例及び奥州市母子家庭等医療費給付条例

当該医療費給付事業と高額医療・高額介護合算医療費制度との調整をはかり、県の医療費助成事業との使用字句の統一を行うための改正ですが、原案可決しました。

＊まえざわ介護センター条例

まえざわ介護センターでの障害福祉サービス利用における利用者負担額の区分を改めるための改正ですが、原案可決しました。

＊奥州市総合水沢病院事業の設置

等に関する条例

総合水沢病院の眼科、歯科、歯科口腔外科及び精神科病床の廃止と一般病床数の削減について整理し、一層効果的な病院運営を行うため改正するものです。改革プランとの整合性はどうか、精神科病床の必要性はないのか等の意見もありましたが、原案可決しました。

